

見湯るびなす支援学校交流事業

調殿新聞

(第4号)
発行日 H25年12月20日 (金)
製作 西都商業高校 生徒会

第3回交流12月4日

第1回交流9月6日

私は今回るびなす支援学校を訪問して、まず校長先生に障がいについての講話を聞きました。視覚障がいや聴覚障がいなどの説明を聞き、障がいにもいろんな種類があるのだと思いました。この後に、この学校に通っている高校生との交流会が行われました。自己紹介から始まって学校紹介、レクレーションと続きまし

た。このレクレーションをやっていると思ったことは、普通の高校生と全く変わらないと感じました。交流会も終わり、みんなで仲良くご飯を食べ終わったら、外に行っておしゃべりをしました。たった二十分くらいのゲームでしたが、とても楽

しい時間でした。今度の文化祭では、支援学校の高校生と協力して、文化祭を盛り上げていきたいです。(33HR 濱砂 勇二)

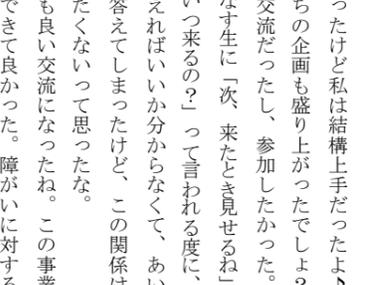
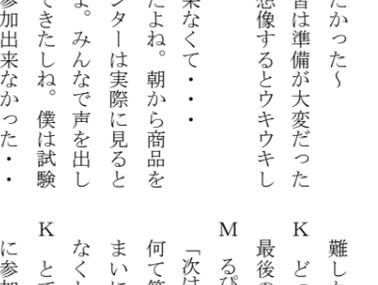
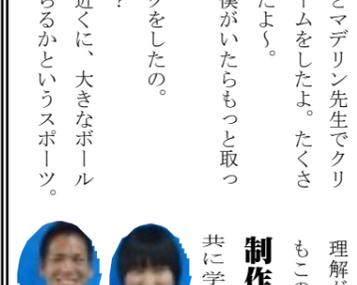
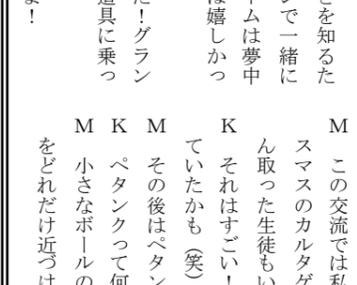
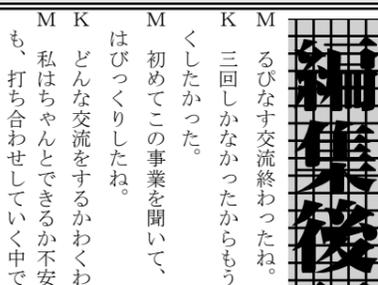
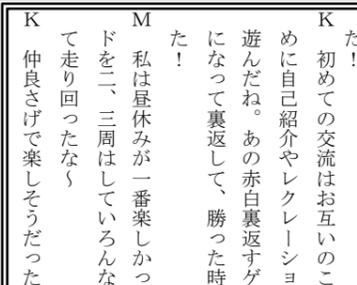
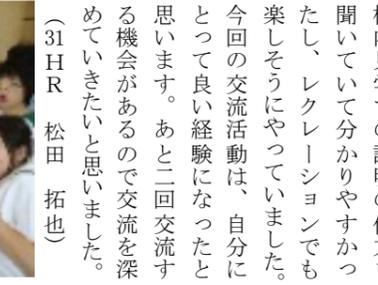
今回初めて見湯るびなす支援学校へ行きました。自分は交流するに当たって、不安な事がたくさんありました。知的障がいのある人達と接する事も無かったし、そのようなことを考えた事はありませんでした。自分は支援学校の生徒たちとの交流の中で、決して恵まれていないその人達よりも恵まれている自分達の方が楽しむことが出来ていないし、自分達よりも明るかったな

と思えました。一緒に、レクレーションやサッカーなどをして、とても楽しいと感じました。次の交流は販売実習なので、しっかりと手助け出来るようにしたいと思えます。(22HR 新名 啓介)

今回の交流は三回目ですが、後で分かったこと、レクレーションでも楽しそうにやっていた。今回の交流活動は、自分にとって良い経験になったと思います。あと二回交流する機会があるので交流を深めていきたいと思えました。(31HR 松田 拓也)

とても楽しかったです。自己紹介の時に「髪を切ったので分からないとは思いますが」と言ったら、「分かるよ」とか「似合ってるよ」とか口々に言ってくれてうれしかったです。最初の英語交流では、みんなで盛り上がり行きました。少し難しい単語もありましたが、みんな楽しそうでした。次のニュースポーツでは、思った以上にとても難しく、チームの中で私が一番下手でした。昼休みでは私にとって数年ぶりのサッカーをしました。寒かったですが、本当に楽しくあつという間に終わってしまいました。別

れのときはみんなが走って見送ってくれて、意味のあるものになったと改めて感じました。私は将来看護師になります。今回の交流活動は、そのための有意義なものになりました。この体験は私にしかできないものだったので、今後の人生に、私の看護師にプラスにすることができなかつたので。(33HR 弓削 志帆)



るびなす支援学校の交流を終わった感想は楽しかったです。るびなすの生徒たちといると、楽しい感じがしました。英語のカードのカルタをしたときは、何と一人で六枚とっている人がいました。お昼ごはんを食べ終わって、サンタになりました。「メリクリスマス」と言ってプレゼントを渡しました。昼休みになってサッカーをしました。童心にかえって、思い切り楽しめました。お別れときは、寂しかったですが、私はるびなす支援学校の交流をして、本当によかったです。(11HR 多田羅 裕也)

私は、調殿祭でるびなす支援学校と交流活動ができたので、今回が初めての交流になりました。最初は上手く接することができず不安な気持ちでいっぱいでしたが、みんなフレンドリーで楽しい時間を過ごすことができました。私はこのるびなす支援学校との交流活動を通じて障がいのある人への見方が変わりました。今までは障がいのある人は自分とは全く違うし、こわいなと思っていた。しかし、最初に隣に座っていたるびなすの子が作文を読む前に緊張するのと聞いて、それだけ障がいがあるけれども、私たちと変わらないところもあるのだなと思いました。また、ある一人の子が私と仲良くしてくれて、その子とたくさんおしゃべりするなかで学校の話、趣味の話から恋愛の話、愚痴まで話せるくらい心を開いてくれて嬉しかったし、普通の友達とおしゃべりしている感覚だったので、改めて私たちと変わらない高校

生なのだなと思えました。今回の、実際に障がいのある人と交流したことがないのに私たちと全く違うと一方的にこわがっていたことが間違いだったと気づかされる良い機会になりました。最後に今までの私と同じような気持ちを持っている人がいるかもしれないが、私の感想で少しでも障がいのある人への見方が変わってくれば良いなと思います。(22HR 柳田 玲奈)

難しかったけど私は結構上手だったよ、どっちの企画も盛り上がりすぎたよ？最後の交流だったし、参加したかった。るびなす生に「次、来たとき見せるね」「次はいつ来るの？」って言われる度に、何て答えればいいのか分からなくて、あいまに答えてしまったけど、この関係はなくなっていくって思ったな。とても良い交流になったね。この事業に参加できて良かった。障がいに対する理解が深まった。後輩たちにも来年以降もこの事業を続けて行ってほしいね。

制作 共に学び支え合う理解啓発推進事業担当
33HR 中田 百香
33HR 河野 謙吾

編集後記
るびなす交流終わったね。
三回しかなかったからもうちょっと多

くしたかった。
初めてこの事業を聞いて、任された時はびっくりしたね。
どんな交流をするかわくわくした！
私はちゃんとできるかな不安だった。でも、打ち合わせしていく中で自信がついた！
初めての交流はお互いのことを知るために自己紹介やレクレーションと一緒に遊んだね。あの赤白裏返すゲームは夢中になって裏返して、勝った時は嬉しかった！
私は昼休みが一番楽しかった！グラウンドを二、三周はしているんな道具に乗って走り回ったよ！
仲良しで楽しそうだったよ！

M ずっと遊んでいたかったよ。
K 二回目の販売実習は準備が大変だったけど、どうなるか想像するとウキウキした！
M 私は当日参加出来なくて・・・
K 本当に残念だったよ。朝から商品を並べて、ミニプラントは実際に見るとすごく可愛かったよ。みんなで声を出して合つてすぐに販売できたしね。僕は試験で最後の交流会に参加出来なかった・・・
M この交流では私とマデリン先生でクリスマスゲームをしたよ。たくさん取った生徒もいたよ。
K それはすごい！僕がいたらもっと取っていたかも(笑)
M その後はベタンクをしたの。
K ベタンクって何？
M 小さなボールの近くに、大きなボールをどだけ近づけるかというスポーツ。